

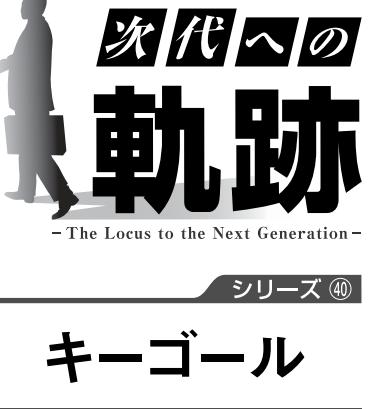
「中小企業に受け入れやすいIT化を提案

最近では、ブログやSNS(ソーシャルネットワーキング・サービス)など専門的な知識がなくともITの恩恵を利用できるようになつた。しかし、企業活動などでは扱う情報も多く、ブログなどだけではビジネスには適用しづらい部分もある。

「データベースをうまく整理し、活用する」ことが重要。また、プロの視点を入れて、経営戦略とIT戦略を融合させた上でシステムを構築すべきだ」

こう話すのは、キーゴールの五嶋和彦社長。同社はコンサルティング、システム設計、基盤技術という「3サークル」の概念の緊密な連携を重視し、最小限の投資(スマーリスター)で最終的なゴール(キーゴール)を目指すといった、中小企業にとって受けられないよう要望を聞き、場合によってサークルは入れず現有的パソコンでも利用可能なシステムを提案する。次に、システムを具体的に設計し、基盤技術を用いて作っていく。顧客の成長とともにシステムの規模を大きくしていくのが目標だ。

「蓄積した技術とノウハウから、社員が著者のIT技術の本が3種類出版され、業界内でも評価を得ている」(五嶋社長)



オリジナルのパッケージ商品もある。「VFM-S」はベンチャーキャピタル向けファンド管理システム。有力企業15社に導入されている。また、「SIMS」という少額短期保険事業者向けの保険管理システムも提供している。

「独特なWebサイト構築にも携わる

「さまざまな実績が、独特なWebサイトの構築にも生きている」と五嶋社長。「pet宿.com」というペットと泊まる宿の予約サイト。「2out」というファクス送信だけで草野球の成績管理をし、実力均衡のチーム同士で試合できるサイト。「バス案内所」という旅行会社が各バス会社にバスの手配ができるサイト。こうしたサイト構築に携わっている。

「中小企業は専任の担当者が置けず、知識もなく、IT化が後回しになるケースが多い。だが、成長途上だからこそIT化が起爆剤になる。当社はそこをサポートしたい」と五嶋社長は意気込む。



五嶋 和彦 社長

◇住所=東京都渋谷区
代々木1-54-1 Y.S.Iビル4F・5F
(☎03-5350-3530)
◇資本金=1000万円
◇ホームページアドレス=
<http://kg-i.jp>

<企画・制作>フジサンケイビジネスアイ 情報開発センター